

芳養公民館だより

未来へつながる道
JUNCTION TO THE FUTURE 田辺市

令和3年7月号 No.454

発行：芳養公民館 館長：小川 鏡 主事：宮畑 直弥

住所：田辺市芳養松原一丁目15-8

電話：0739-22-1429 FAX：0739-23-1909



令和3年度 芳養公民館事業計画について

今年度の芳養公民館協力委員会につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面決議とさせていただきます。委員の皆さまには、昨年度の事業・決算報告、今年度の事業計画・予算を承認していただきました。

なお、今年度の各種事業の開催等につきましては、新型コロナウイルス感染症の状況等を見ながら、今後、各部会や関係者の皆さまと協議を進めていきたいと考えておりますが、状況によっては開催時期の延期や中止等の可能性もございますので、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【活動方針】

芳養公民館では、「第2次芳養地域生涯学習計画」に基づき、地域における生涯学習活動の拠点として、館区住民のニーズや課題に即した学習の場の提供、各種講演会の開催、文化・体育事業など多種多様な事業を展開し、地域住民の教養の向上や健康の増進を図り、世代間・地域間交流を深め、地域の活性化及び地域づくりに努めます。

また、学社融合を積極的に推進し、保護者や地域の方々とも子どもたちが気軽にふれあえる場を提供し、人材の発掘及び育成に努め、地域の教育力の活用と向上を図ります。

【活動テーマ・内容】

1. 交流の促進 〔文化発表会、作品展、成人式、ソフトボール大会、グラウンドゴルフ大会、ビーチボールバレー大会、卓球大会など〕
2. 学習機会の充実 〔防災学習会、教育講演会、環境学習など〕
3. 学社融合の推進 〔芳養ふれあい教室、学校授業への参画など〕
4. 公民館報による情報提供 〔公民館報の発行（毎月1回）〕



七夕の笹飾りについて

7月1日（木）から7月7日（水）までの期間、公民館の玄関ロビーに七夕の笹飾りができるコーナーを設置しています。

地域の方々や公民館を利用される方々に、『願い事』や『夢』を短冊に書いて、笹に飾っていただき、少しでも七夕の雰囲気味わってもらうことができればと思います。

短冊や飾り付けの折り紙などは準備していますので、皆さんご自由に飾り付けをお楽しみください。



芳養地区盆踊り大会中止のお知らせ

例年8月に開催しております「芳養地区盆踊り大会」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び来場される皆さまの健康と安全を最優先に考え、今年も中止することといたしました。

盆踊り大会を楽しみにされていた皆さまには、大変申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

救菜レシピ7・8月号について

同じ料理ばかり食べている、料理が余る。このような食生活と料理をお助けする「救菜レシピ」の7・8月号を発行します。

今回は夏バテの予防に役立つ【梅干し入り豚のしょうが焼き】をメインにしました。公民館の玄関ロビーにレシピを置いてありますのでぜひ参考にしてみてください。

お問合せ：やすらぎ対策課 高齢福祉係（電話：0739-26-4910）

7月の古紙回収予定日【第1・3火曜日】

6日（火）・20日（火）

◎当日の午前中に、芳養公民館前の駐輪場スペースに出してください。

◎回収できるものは雑誌・新聞・ダンボールです。

◎必ず紙ヒモでくくってください。

※回収日以外は、回収できませんので持ち込まないでください。



芳養小学校



令和3年度
健・考・和

第4号
文責 木村 真由美
TEL 22-1422

躰(しつけ)としつけ系

1年生の数名が、毎日帰る前に職員室に立ち寄り挨拶をしてくれます。かわいい声で「さようなら。」と言って、きちんとお辞儀をする姿に心が和みます。私が校長室にいる時は、校長室前でも足を止め、挨拶をしてくれます。躰(しつけ)が行き届いているなど感心し、担任に状況を伝えると、日頃から挨拶の指導はしているが、職員室や校長室に立ち寄っていることは初めて知ったようでした。自発的な行いに、ご家庭でも挨拶をきちんとすることを子どもに教えてくださっていることが想像できます。



躰(しつけ)という漢字は、中国から伝えられた漢字ではなく、日本で作られた字です。この漢字は、「身」と「美」から成り立っていて、日本人にとって、「躰」とは、人として、身を正しく美しく整えるもの、ひいては、心を美しく正すものという意味に通じます。

一方で、「しつけ」という言葉は、もともと「着物を仕付ける」ということ由来しているとも言われます。「仕付け」とは、着物の形が整うように、「しつけ系」とよばれる糸を使って、仮に縫い付けておくことを言います。そして、着物が縫い上がると、しつけ糸ははずされます。

幼児の言葉の発達に関する研究者であった岡本夏木氏(元京都大学・京都女子大学教授、故人)は、著書『幼児期 子どもは世界をどうつかむか』の中で次のように述べています。

『(省略)五歳から七歳の子どもたちは、いよいよしつけ糸をはずしはじめる年齢にあたります。それまでは親が外側から枠組みを与えて、子どもに行為や生活習慣をかたちづくらせていたのですが、いよいよその枠をはずして、子どもが自分の力でみずからの行為や生活習慣を生み出しはじめる時期に入っていきます。しつけ糸をはずすことは、いうまでもなく、子どもを本人の自律にゆだねることです。しつけとは、もともと自律に向けてのしつけなのです。外からの強制によって社会のきまりをあてがうことよりも、むしろそうした外的強制をとりはずすことをめざすものです。しつけが不要になるようにしつける、とってよいかもしれません。』

「しつけ糸」は子どもたちが自立するまでの手助けにほかなりません。子どもたちを一人立ちさせるためには、強すぎても弱すぎてもうまくいきません。正しい「しつけ糸」をかけ、子どもが親や教師の手を離れるとき、自分の力で正しく生きていくための下地を作っておくことが私たち大人の務めではないでしょうか。

大坊小学校



清く 高く のびのびと
～子どもの姿に成長が見える学校をめざして～



紫陽花がきれいに咲いています。玄関の掲示板にも掲示委員会が雨の中咲いている紫陽花を掲示してくれています。紫陽花はいろいろな色に変化して、私たちを楽しませてくれます。日本最古の歌集「万葉集」にも出てきます。その後、俳句、小説、日本画などの題材としても多く使われてきました。昔の人はどんな気持ちでこの花を見ていたのかと考えると、なんだかロマンを感じます。



巡回水族館が来てくれました

6月1日(火)、子どもクラブのお世話で、すさみ町の「エビとカニの水族館」からカメ、サメ、ヒトデなどが大坊小学校に来てくれました。普段見ることのない大きな陸ガメや初めて触るサメ、ヒトデに大喜びでした。水族館の方から、餌やアカウミガメとアオウミガメの見分け方を教えていただきました。



プール水泳が始まりました



6月10日(木)にプール開きをしました。当日はいいお天気で、子どもたちは2年ぶりのプール水泳を満喫していました。

1学期いっぱい、体育の授業で各学年の目標に向けて練習をしていきたいと思えます。

また、プール水泳を始めるにあたって、プール掃除をしました。子どもたちが底を磨いた後、仕上げに消防団の方に来ていただきホースで排水溝にたまった葉っぱ等を流していただきました。ありがとうございました。

勤労体験・梅の学習を行いました

大坊小学校では、毎年6月と12月の土日に勤労体験学習を行っています。

お家のお仕事の手伝いをして、絵日記や作文を書いてきます。雨の中、梅拾いをした子やお家のお店の手伝いをした子、掃除や洗濯を手伝った子など、全校児童21名による取組をしています。「お家の人の大変さがわかりました。」や「梅やミカンの仕事が好きです。」「はじめは嫌だったけど、やっているうちに気持ちよくなってきました。」などの感想がありました。

また、6月1日(火)に3・4年生がふるさと学習の一環で、「梅の学習」をしました。保護者の方の畑で「梅栽培」の説明をお聞きしたり、いただいた梅でジュースを作ったりしました。学習したことは、11月の学習発表会で報告する予定です。

明洋中学校



「自主・自律・連帯」7月号
～様々な行事を実施～

蒸し暑い日が続いています。地域の皆様方、保護者の皆様方におかれましては、お体に気をつけてお過ごしください。

さて、明洋中学校では引き続き、新型コロナウイルス感染症の予防対策を行いながら学校生活を続けています。今月はいろいろな行事を行うことができ、従来通りの様子が戻りつつあります。今後はワクチン接種などが進み、感染者数が減少し、普段通りの活動ができることを願っています。

◇去年はできなかった遠足、今年は実施

6月1日(火)、昨年度は実施できなかった1・2年生の遠足を行いました。1年生はウォークラリーをしながらゴールの天神崎へ向かうコースで、2年生は市民総合センター近くの河川敷に集合し、ライオンズの森を目指すコースで行いました。当日は晴天にも恵まれ、みんな元気いっぱいの遠足となりました。



◇春季大会ようやく終わる

本年度の春季大会については、例年通り4月から開催されましたが、5月上旬から新型コロナウイルス感染症の影響で延期していました。しかし、6月になりようやく再開され、無事終了しました。中には県大会が中止となったクラブもありましたが、どの生徒も一生懸命にプレーし、頑張ってくれました。主な結果は次のとおりです。

○体操競技【県大会】

男子団体	2位	女子団体	2位
男子個人総合	2位 中風孔	女子段違い平行棒	2位 後藤優日
男子あん馬	2位 中風孔		
鉄棒	1位 中風孔		

○バスケットボール【紀南大会】

男子	3位
女子	2位
*女子については県大会出場資格を得ましたが、県大会は中止となりました。	

○ソフトテニス【郡大会】

男子個人	壺井心温・山田幸大(3年)ベスト16
	圓山秀士・高垣光正(2年)ベスト16

女子個人	小嶋萌彩・溝口愛彩(3年)ベスト8
	古本菜由奈・津葉井愛奈(2年)ベスト16

*上記の4ペアは県大会出場資格を得ましたが、県大会は中止となりました。

○陸上競技【郡大会】

1年女子100m走	岩井沙弥佳 2位
-----------	----------

◇花の苗植えを行いました

6月12日(土)、校内の中庭、校門下の三角公園、弓道場前、国道42号線沿いの4か所に花の苗植えを行いました。今回はソフトテニス部の生徒30名もボランティアとして参加しました。「田辺市NPO花つぼみの会」の方々にもご協力いただきながら、ポーチュラカやシニア、マリーゴールドやペゴニアなど様々な花の苗を植えました。地域や保護者の皆様も通りかかったときはぜひ見てみてください。

